

3年生 公民的分野

「地方自治と私たち」

養老町立高田中学校 長堀真人

価値に関する認識を形成する授業での 困り感

- 互いの意見を言いつばなしで、自分の主張をして終わっているだけではないか。
- 1時間が終わったとき、どんな学びがあったのか、教師も生徒も実感しづらい。
- 深める段階で学習者の判断基準があいまいであり、何か手立てをうつ必要があるのではないか。
- どんな議題で話し合うといいのか分からない。生徒が意欲的に話し合いに参加してくれない。

①生徒に学ぶ必然性を感じる

題材開発

②授業で目指す生徒の

姿の具体化

①生徒が学ぶ必然性を感じる題材開発

先生、なぜこんなこと考えないといけないの？

これからの将来、必要になってくるからだよ。

僕たちに、関係あるの？

.....。



①生徒が学ぶ必然性を感じる題材開発

問題を解決するための手立ては何か？

問題を
解決したい

問題を
解決しなければ

強い目的意識

市町村合併

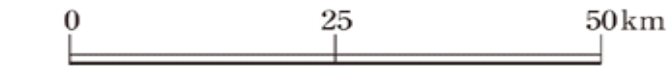
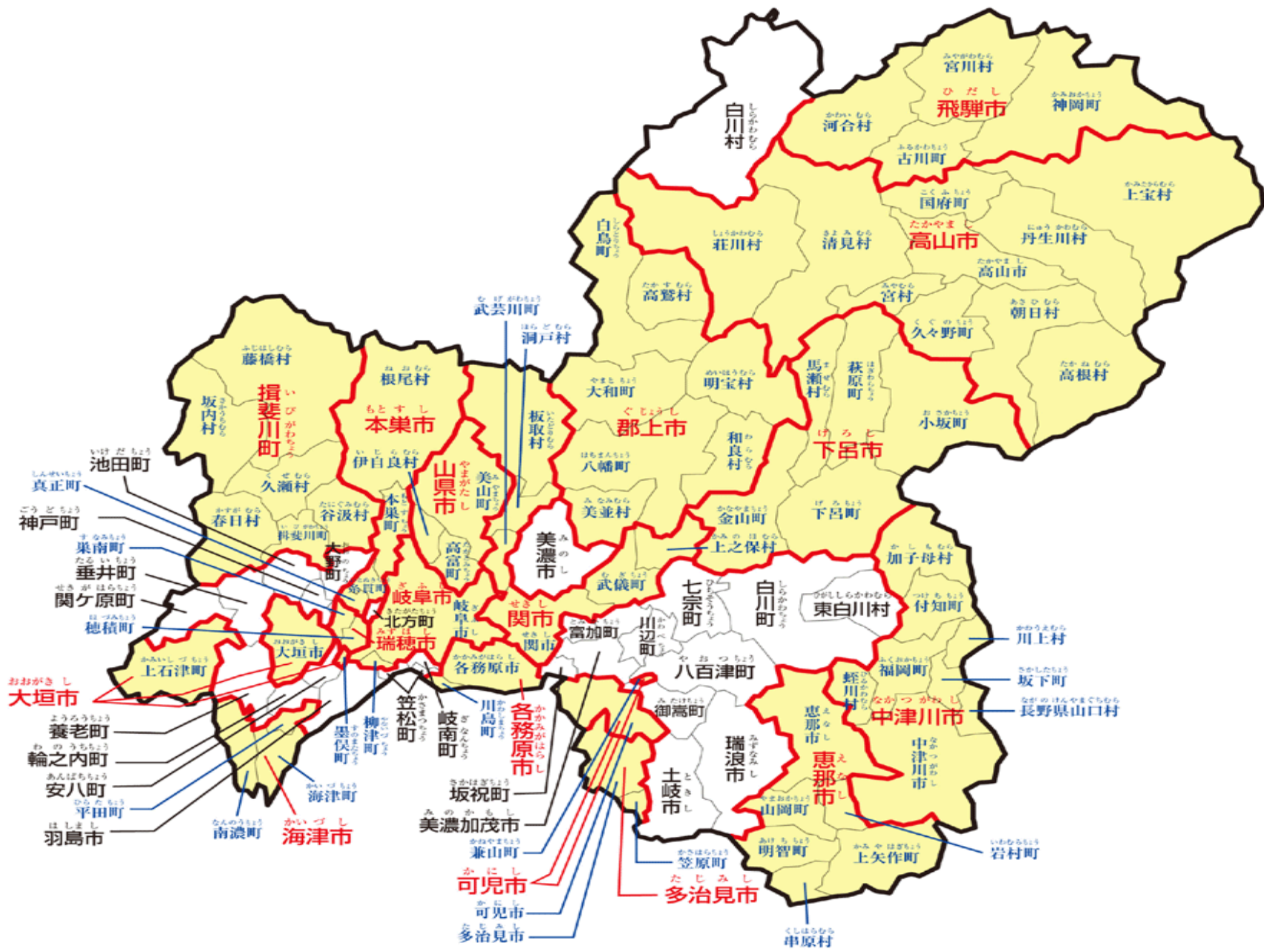


明治 大正

昭和

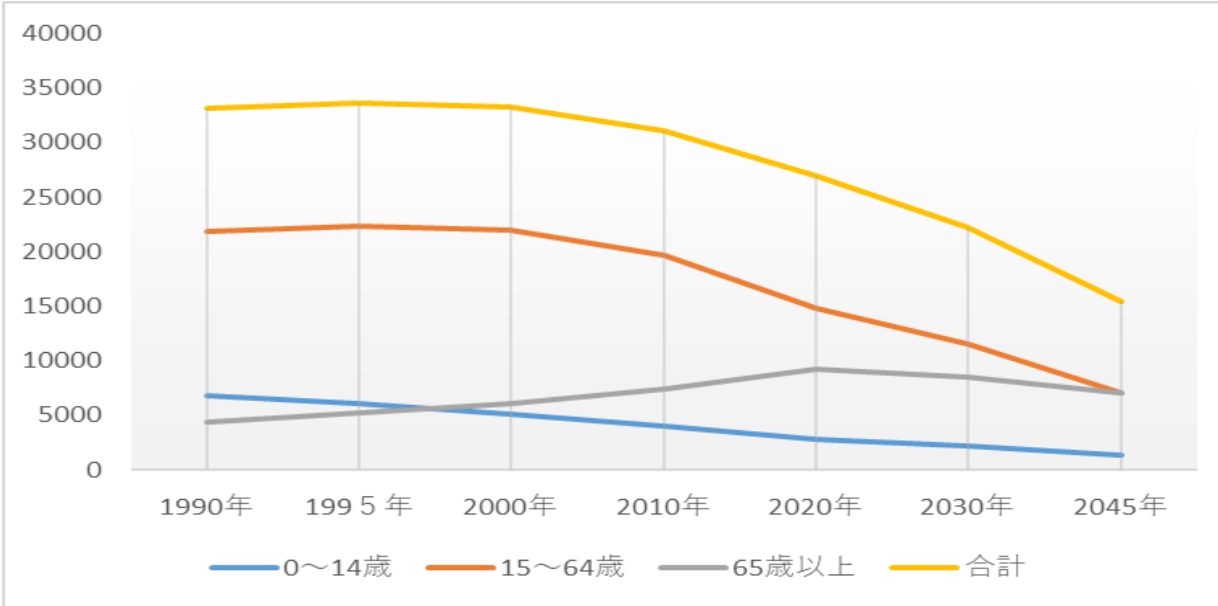
平成

(総務省資料などによる)



資料6 養老町の人口推移

総務省「国勢調査」、養老町人口ビジョンより



資料7 高田中学校区の小中学校の規模の推移

	1990年	1995年	2000年	2010年	2020年
高田中学校の規模	887人 23学級	748人 21学級	649人 18学級	497人 16学級	431人 15学級
養老小学校の規模	906人 27学級	836人 27学級	680人 20学級	538人 19学級	380人 11学級
養北小学校の規模	319人 13学級	246人 10学級	232人 9学級	194人 8学級	161人 8学級
日吉小学校の規模	278人 11学級	263人 10学級	246人 11学級	184人 8学級	109人 8学級

養老町 学校教育計画 より

資料8 養老町の財政の推移

(千円)

	1990年	1995年	2000年	2010年	2020年
総予算額	8835528	9565048	9524326	10594150	11006000
地方税	2592978	2995591	3118247	3507484	3401858
地方交付税交付金	2355180	2729008	3157701	2167570	2209000
地方債	882180	769000	184300	963400	993000
民生費	1085944	1744107	1999193	2992803	3563654
教育費	2377060	1504597	1299928	1683294	971542
公債費	702697	731058	814736	797551	853033

養老町統計書 より

2000年代の養老町の様子



②授業で目指す生徒の姿の具体化

個人追究時

自分の意見はもてましたか？

できました。

全体交流後

仲間の意見を取り入れられそうですか？

このままでいいです。



①授業で目指す生徒の姿の具体化

意見が言いっ放し

目指す生徒の姿は？

生徒の認識を深める手立ては？

合意

自分



異なる立場の人



合意

留保条件

「両者の意見を踏まえて、新しい考えを生み出すことができないか」

「多様な立場の人々にも、受け入れられる新たな意見は何か」

②生徒に学ぶ必然性のある題材開発

- 単元を通して追究視点の獲得するための、単元指導計画の工夫
- 生徒が自分と異なる立場について視覚的に把握板書計画の工夫
- 異なる立場を認識し、互いの意見を合意に導くための教師の問い返し

自分の意見

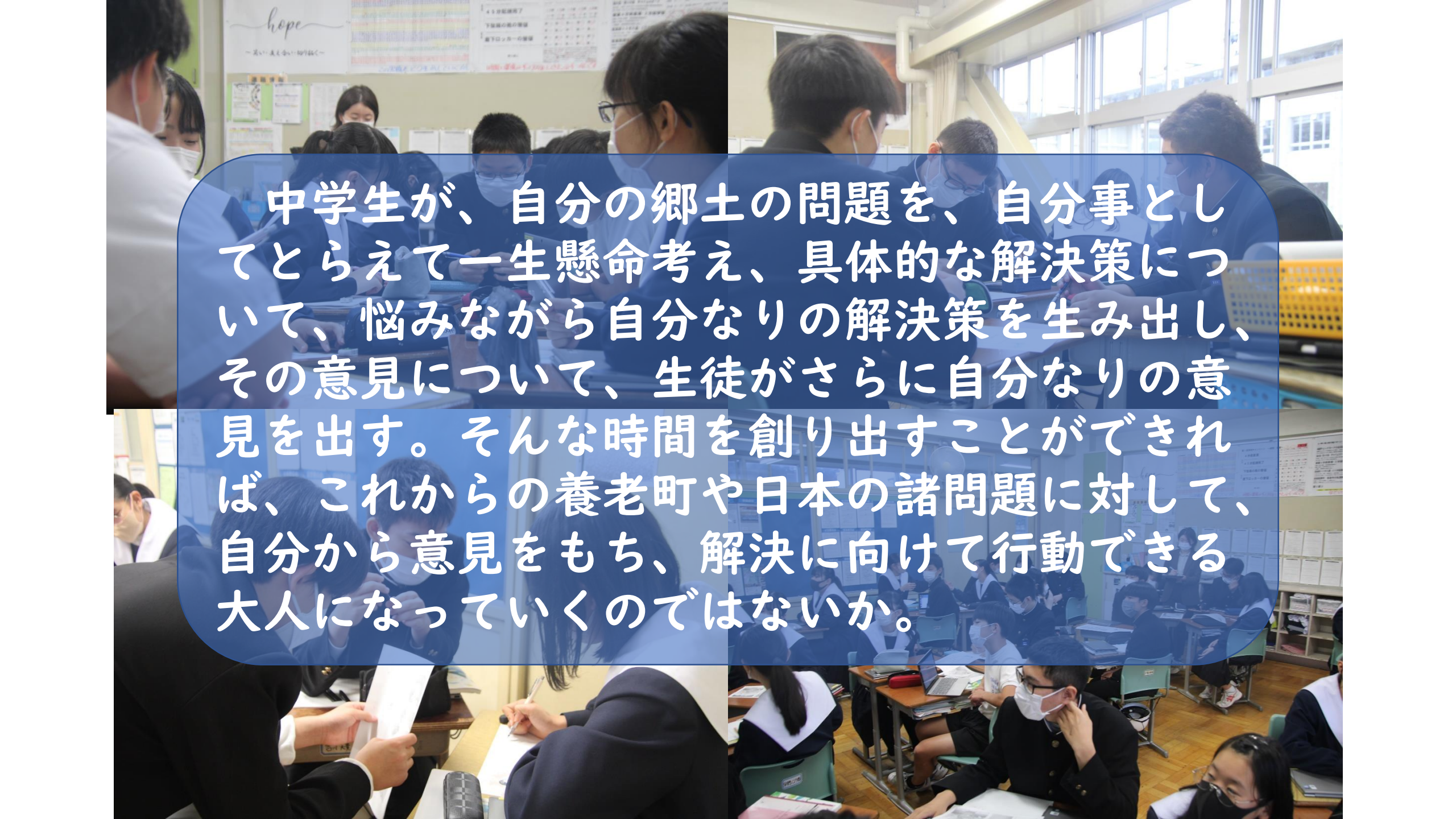
養老町は、今後人口が減っていき、自主財源も依存財源も減ることによって、行政サービスが維持できなくなることが予想されます。だから、大きな市と合併することは、賛成です。

異なる立場の人の意見

しかし、反対側の意見の、養老町に住む人の意見を反映させた政治ができるのではないかというのは確かにそうだと思います。大きな市中心的政治になってしまっただけでは、合併する意味がないと思うし、祭りなど地域の行事がなくなってしまうのはさみしいです。

そこで、地方交付税交付金のように、合併した旧地域で、ある程度自由に使える予算を設定すると、それぞれの地域に住む人の声をいかした政治ができると思います。

留保条件



中学生が、自分の郷土の問題を、自分事としてとらえて一生懸命考え、具体的な解決策について、悩みながら自分なりの解決策を生み出し、その意見について、生徒がさらに自分なりの意見を出す。そんな時間を創り出すことができれば、これからの養老町や日本の諸問題に対して、自分から意見をもち、解決に向けて行動できる大人になっていくのではないか。

